

# 世界ちんぽ旅



遠い国で出会った少女と  
あんなことやこんなことを！





バックパッカーとして  
訪れたこの国は

僕が学生時代に  
古本屋で偶然手に入れた  
旅行エッセイに載っていた

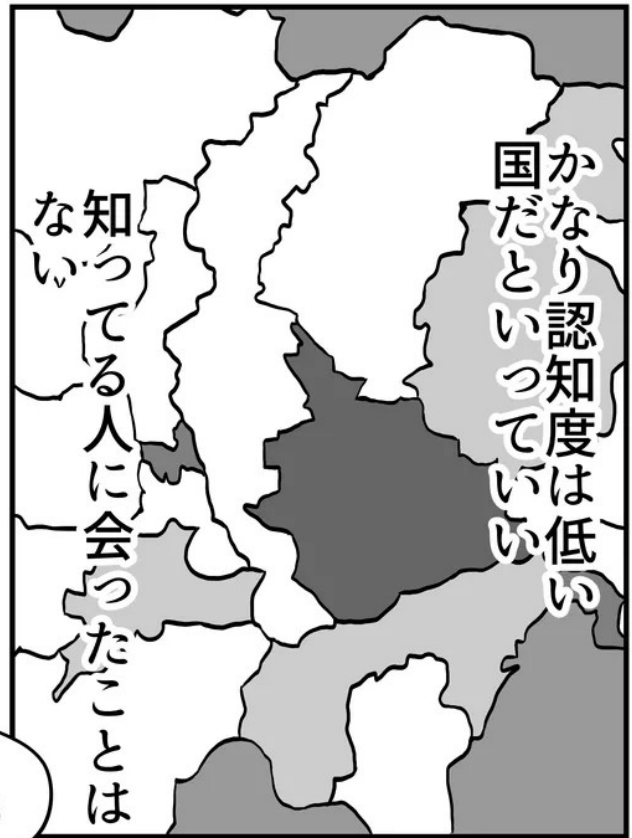
その時から一度は  
自分の目でその国を  
見たいと思いを

今その願いが  
かなった



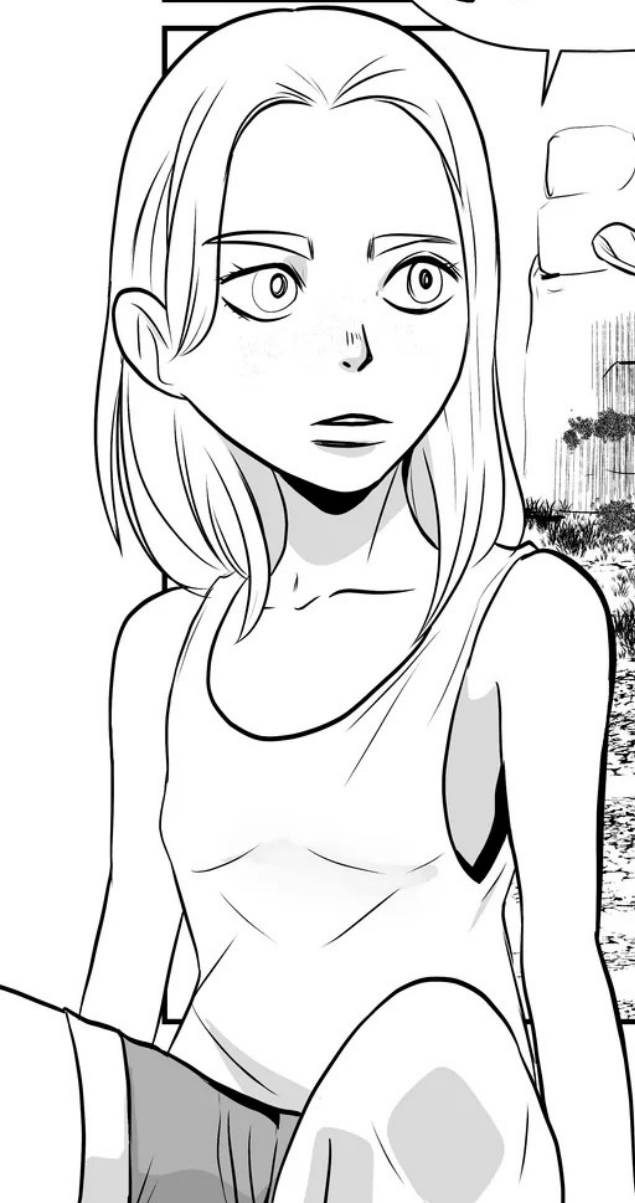


千 四 千 四 四 四 四  
い 三 三 三 三 三 三



かなり認知度は低い  
国だといっている

知ってる人に会ったことは  
ない



現地の子か

こつちの言葉  
わかんないんだよなあ





外人なんて  
めったに  
こないから



お礼に  
これ

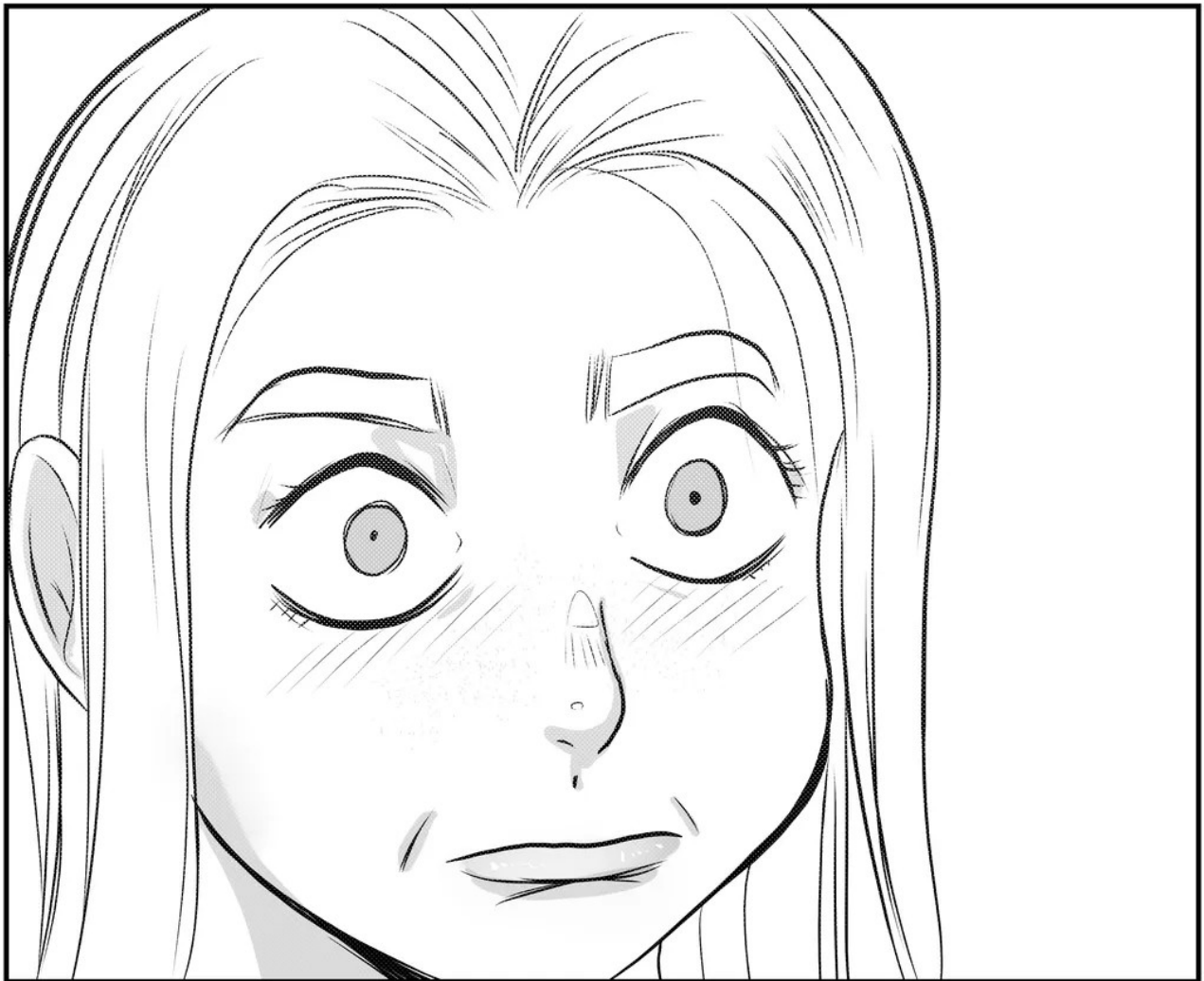
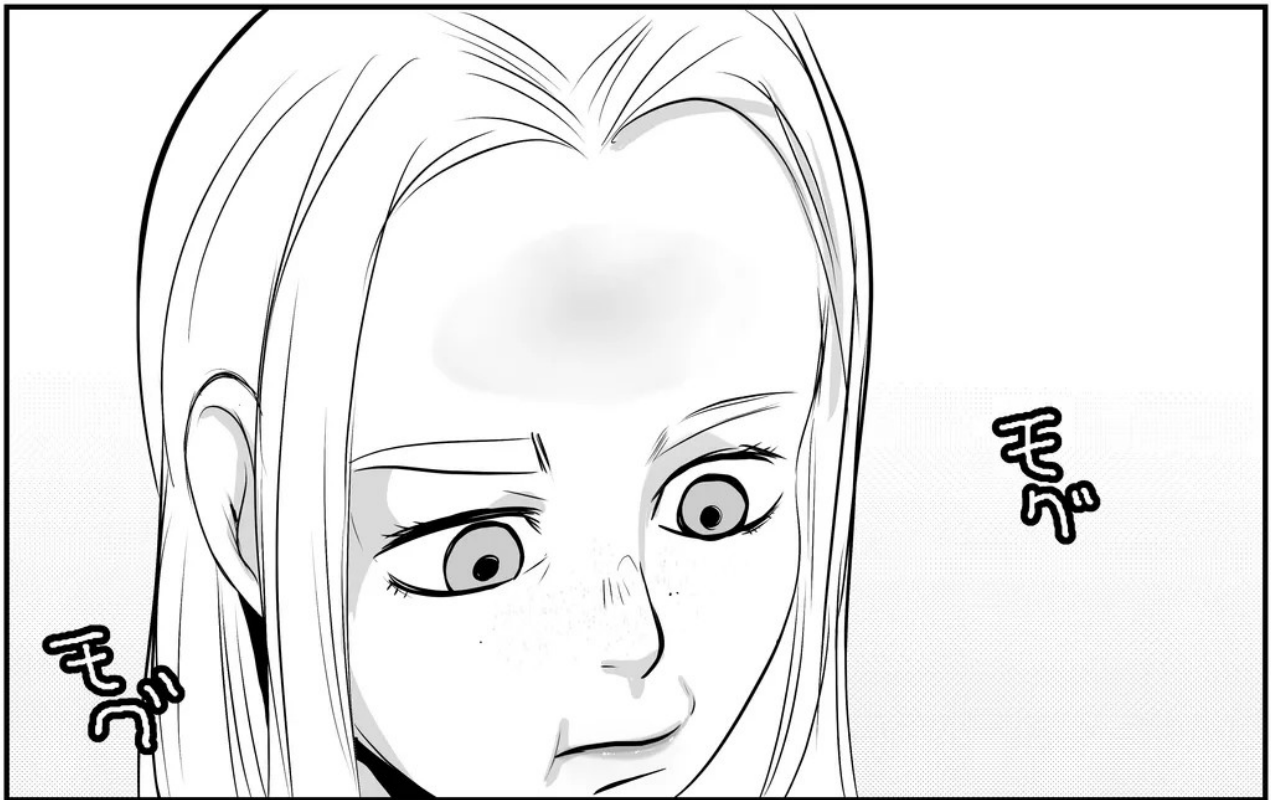
ドーナツ

うちの国の  
お菓子だけど



ここらで宿は  
ここだけ

ありがとう





お〜い



ひさしぶりに  
ベツトで寝れた

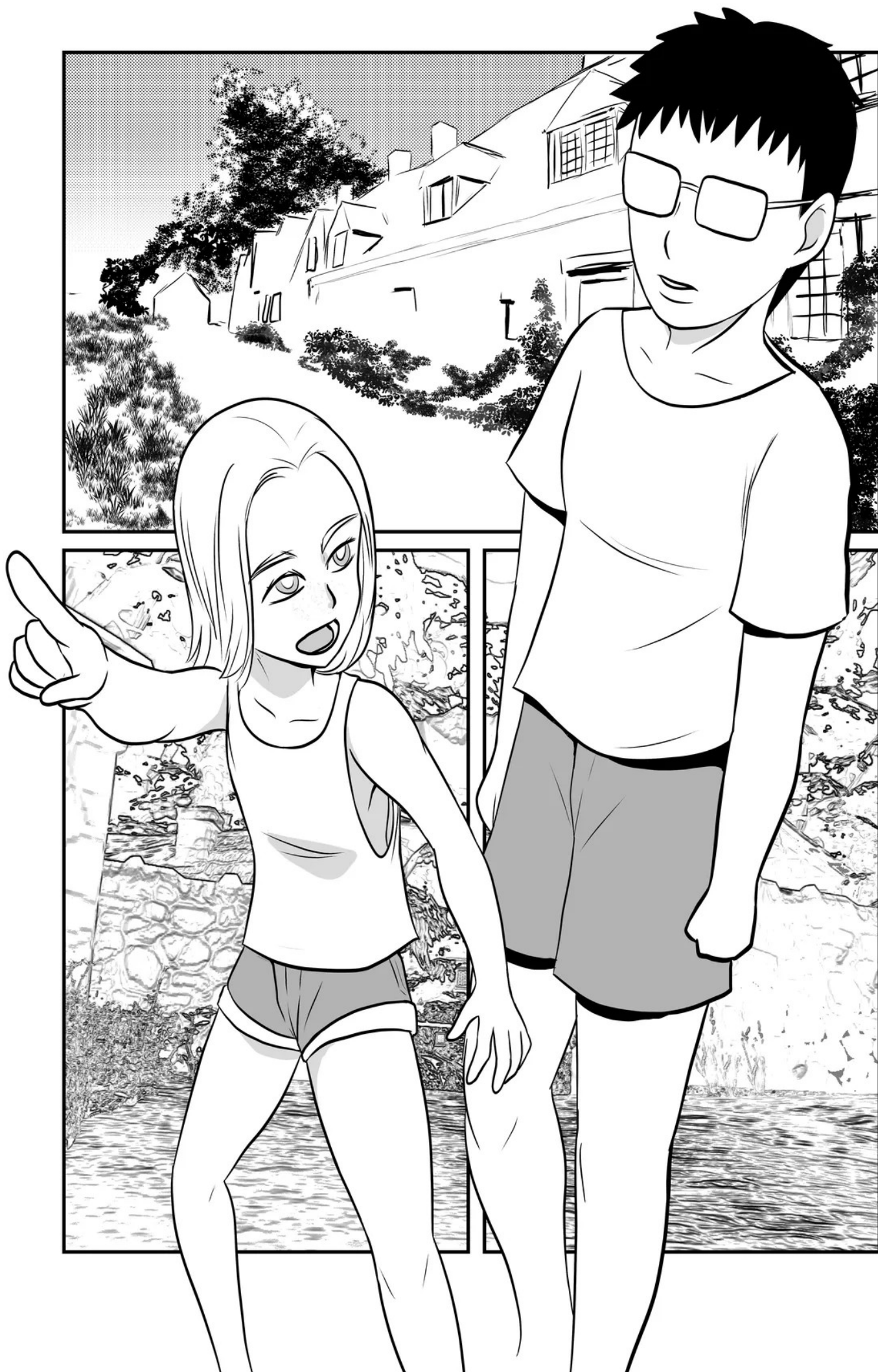
さて  
どこ行ってみる  
かな

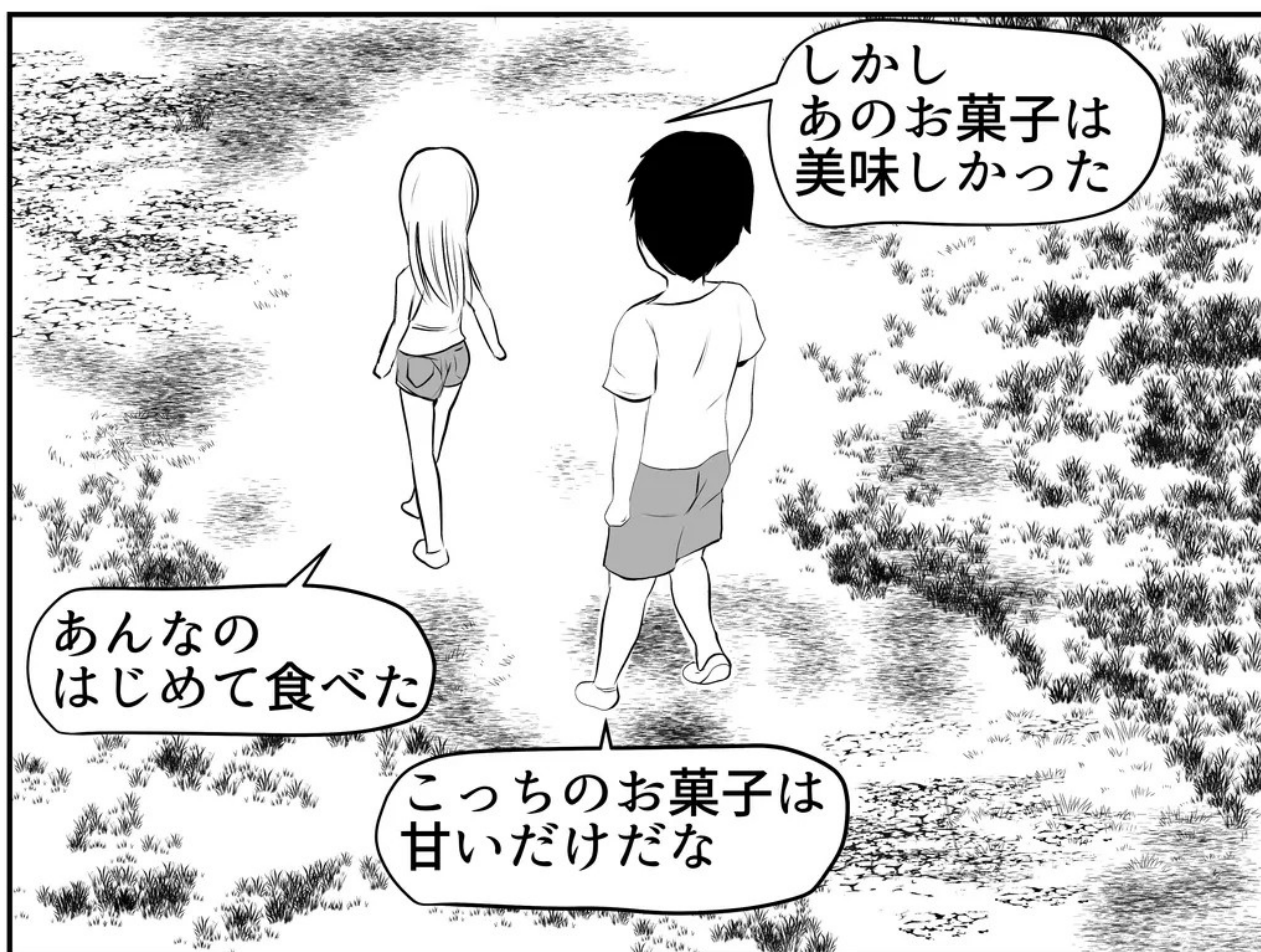
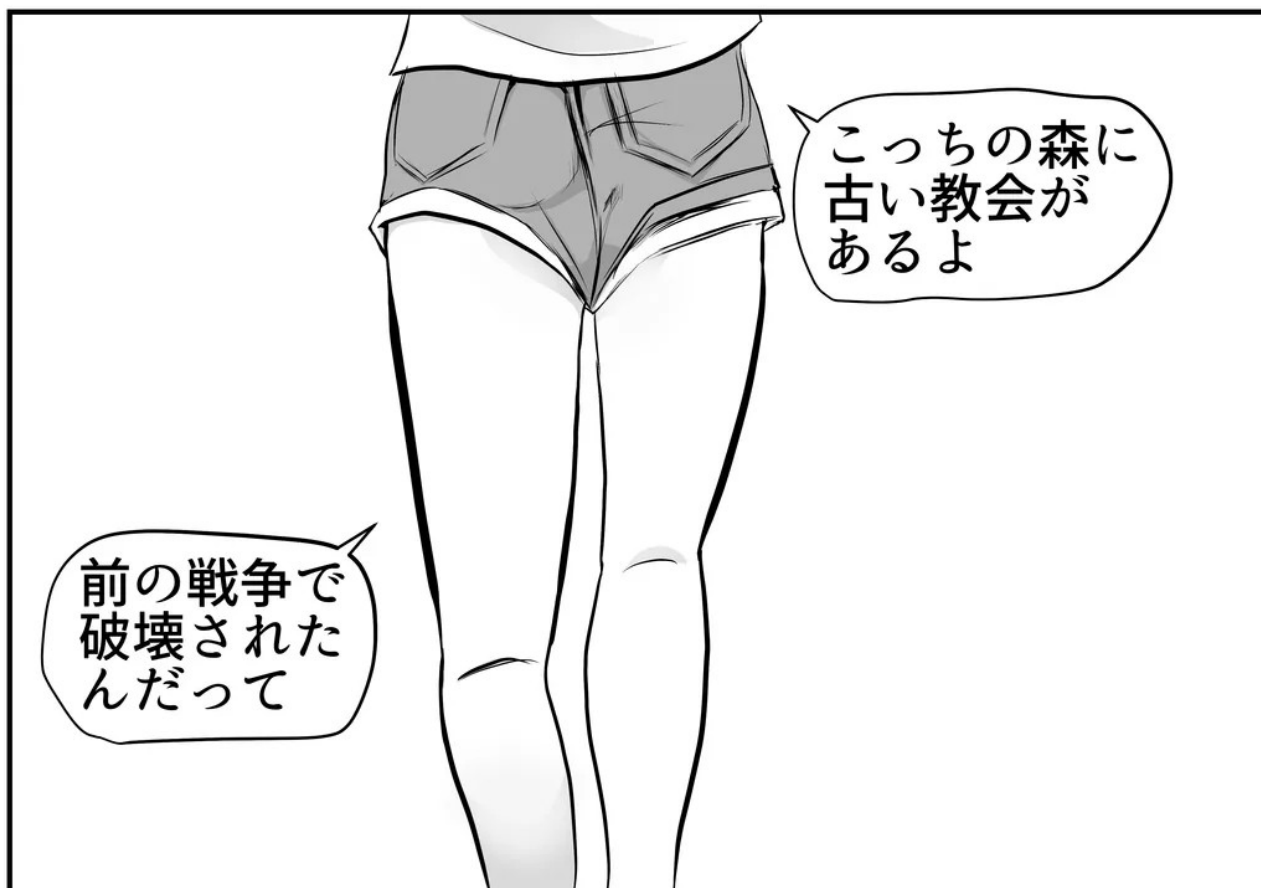


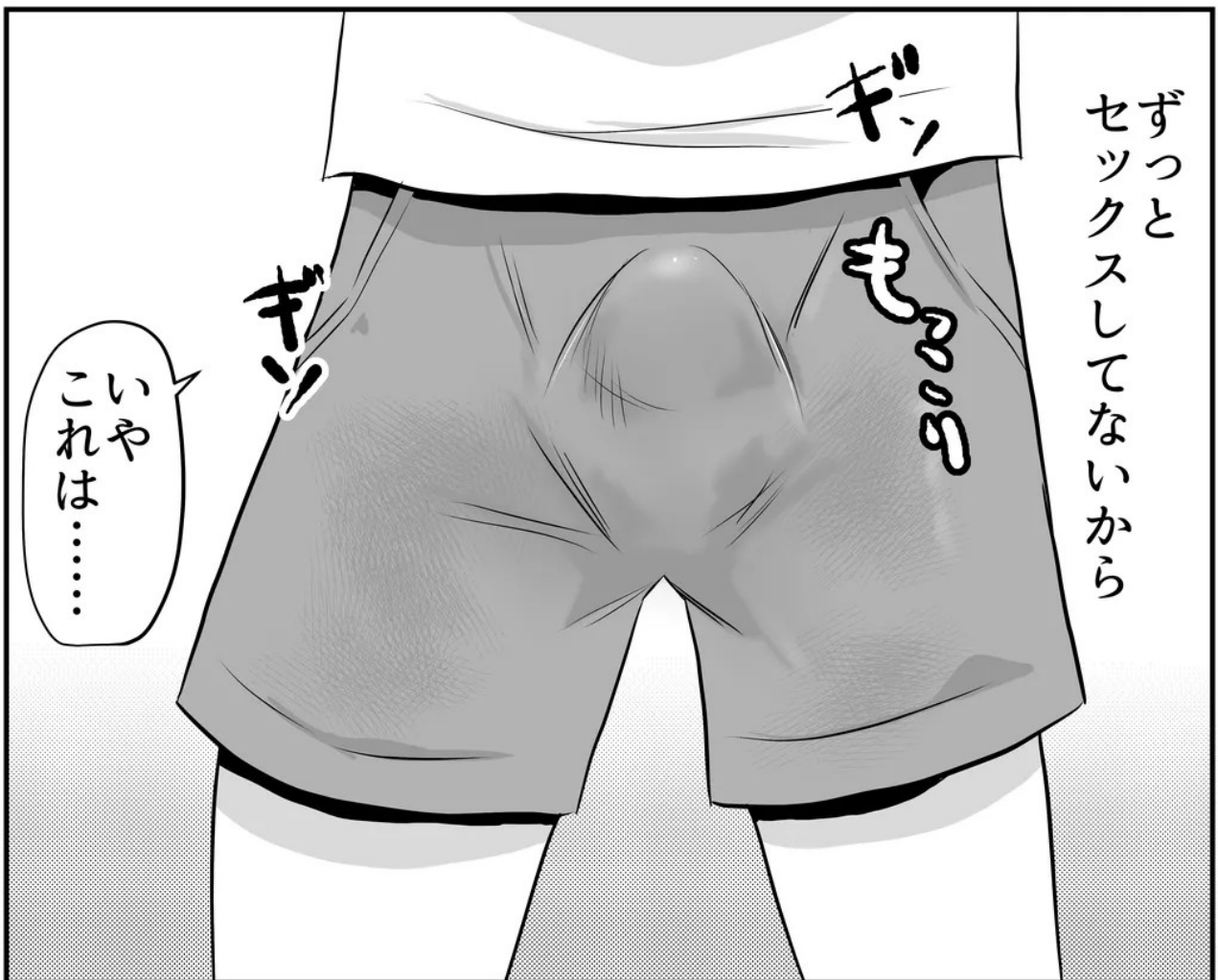
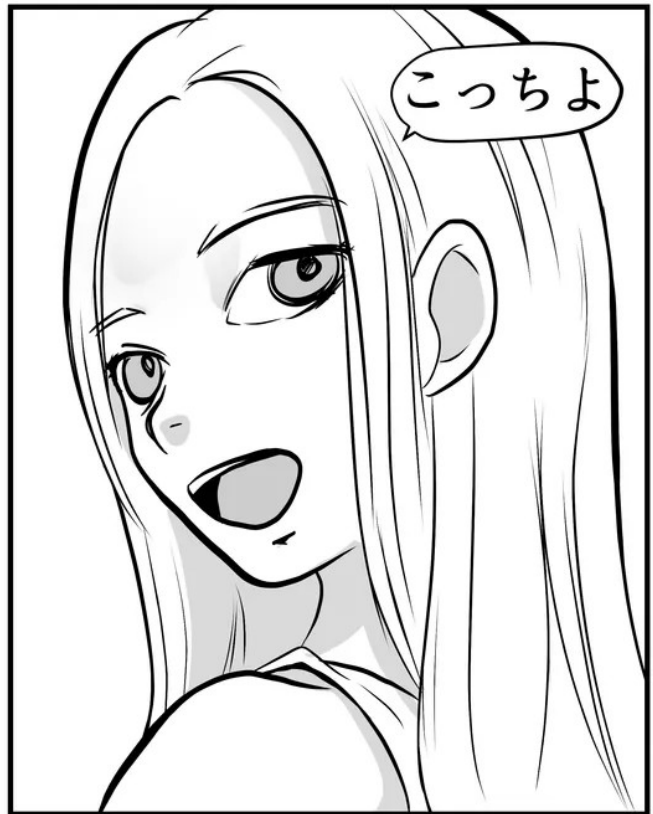
?  
昨日の子じゃ  
ないか

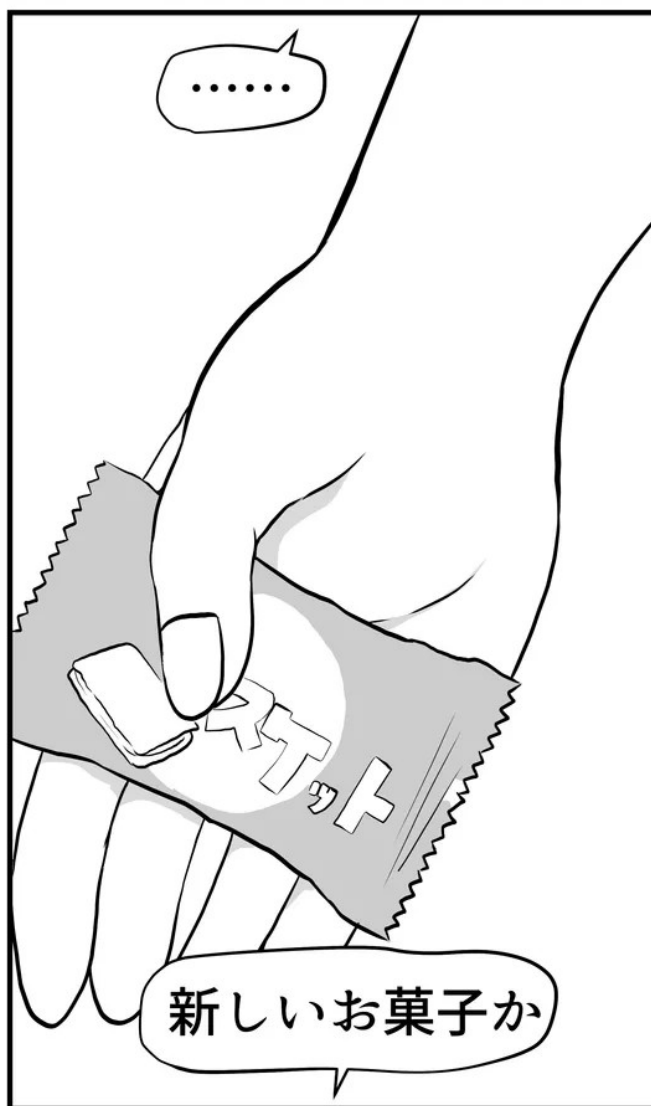
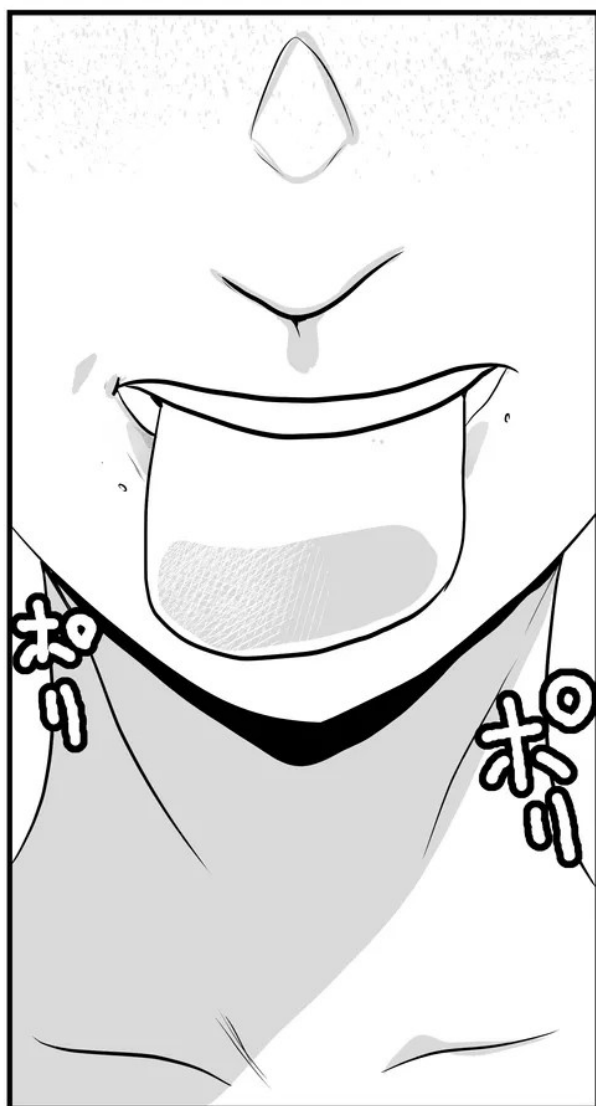
なんだい?

観光案内してやるから  
お菓子くれよ











こんな  
女の子が  
僕のちんぽを  
舐  
えてるよ

ちんぽ

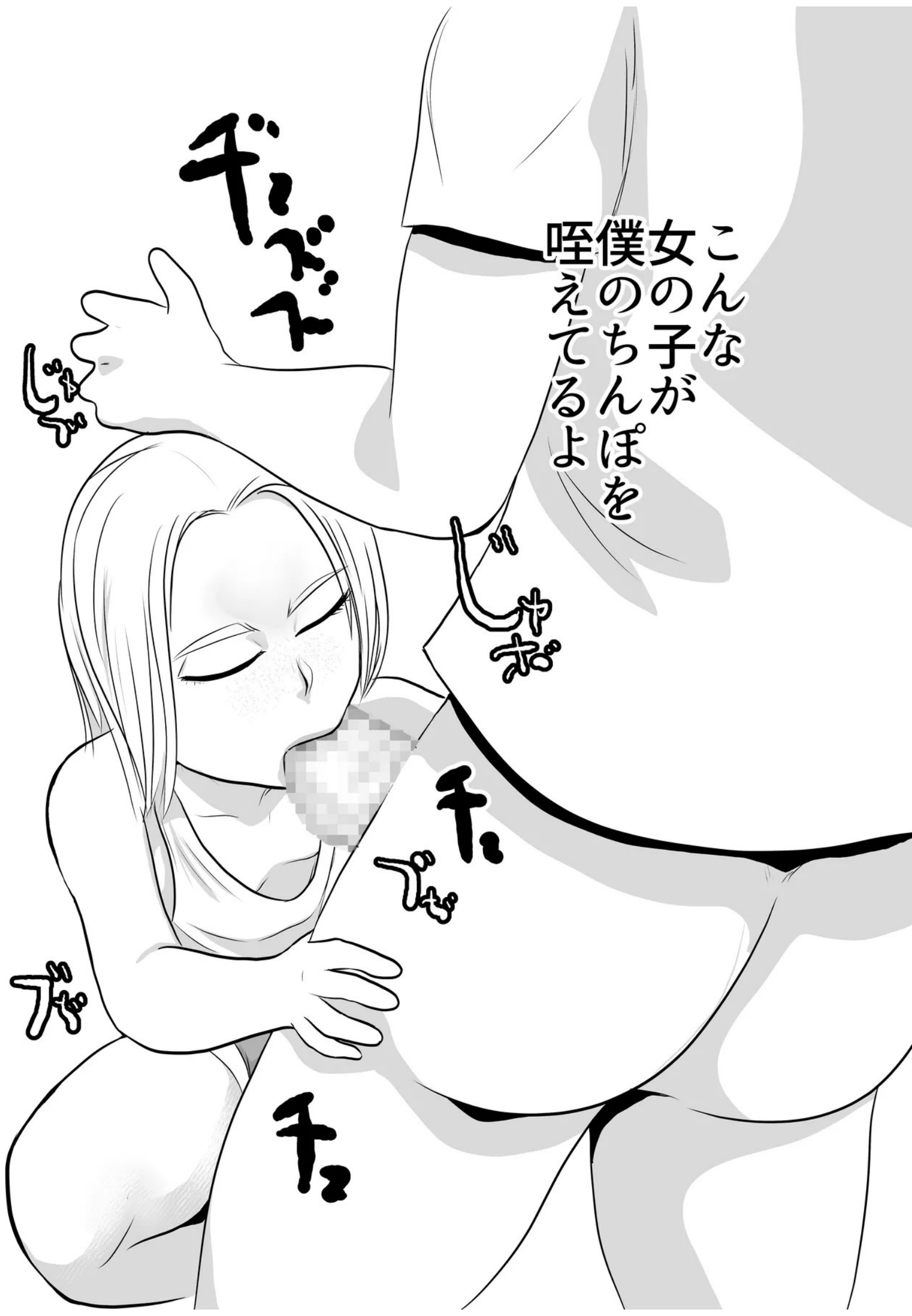
ちんぽ

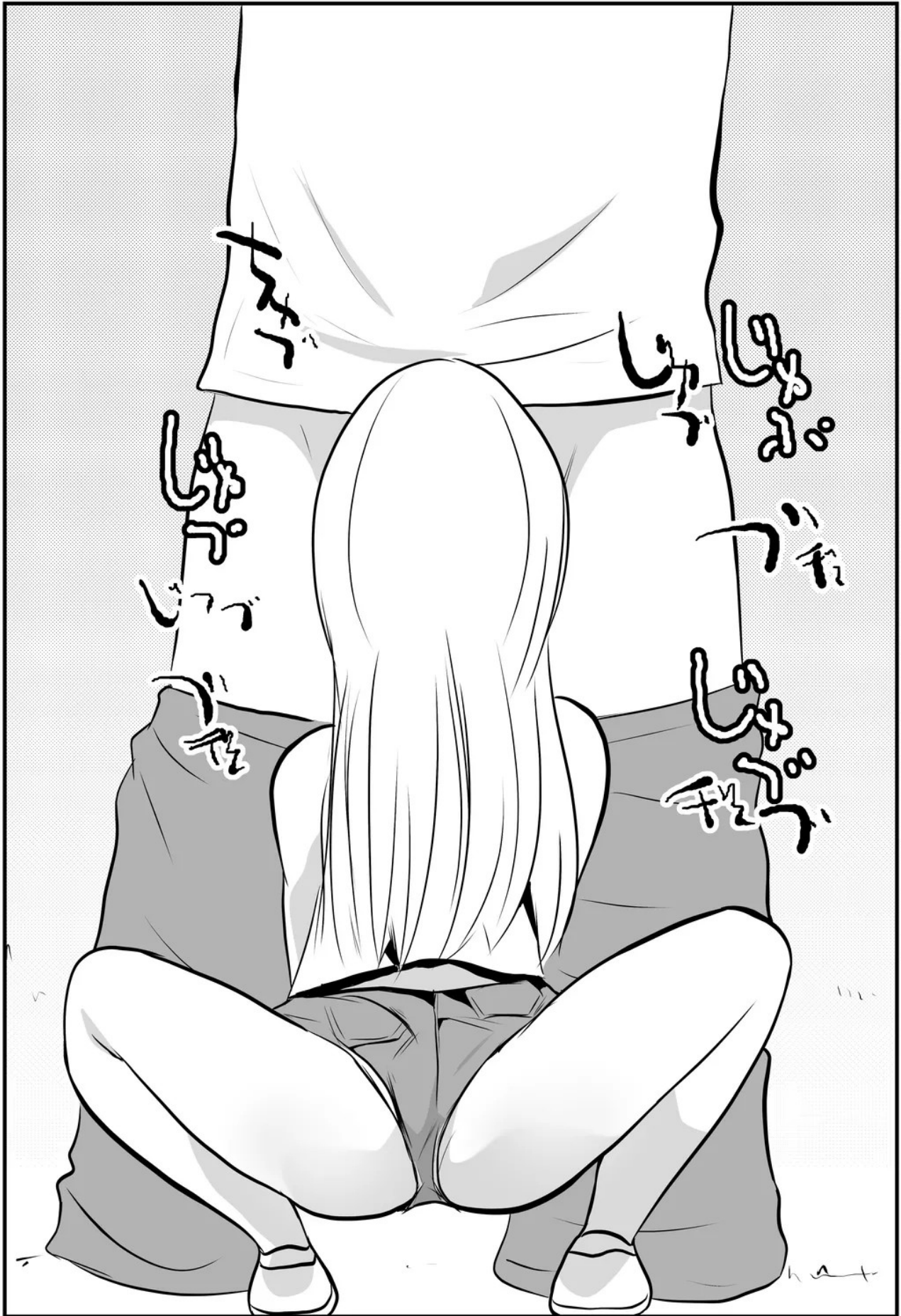
ちんぽ

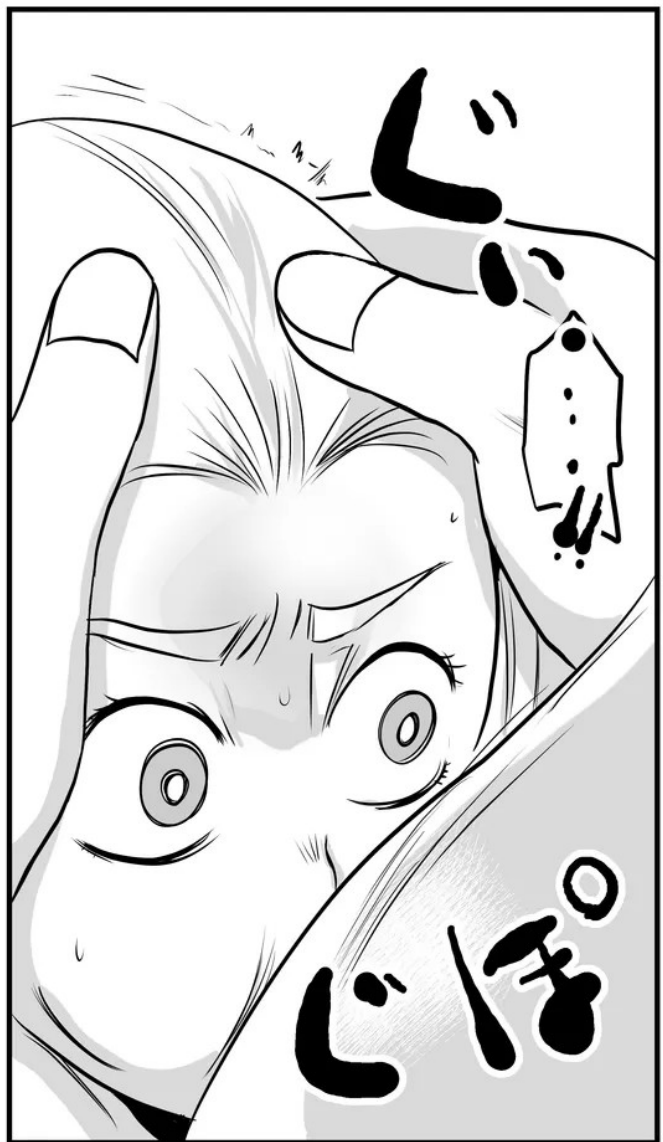
ちんぽ

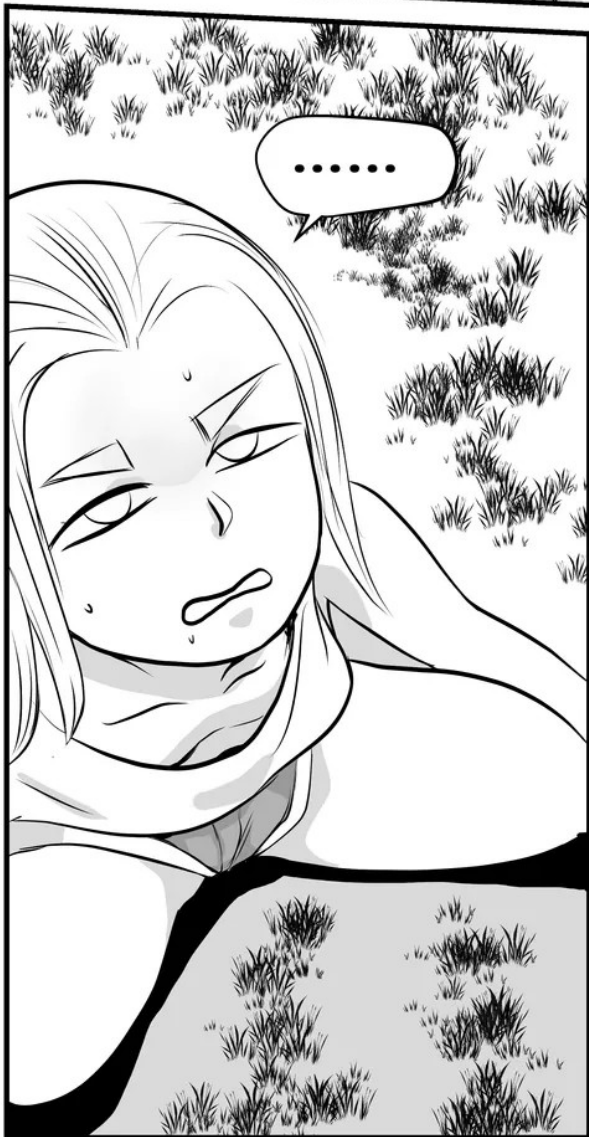
ちんぽ

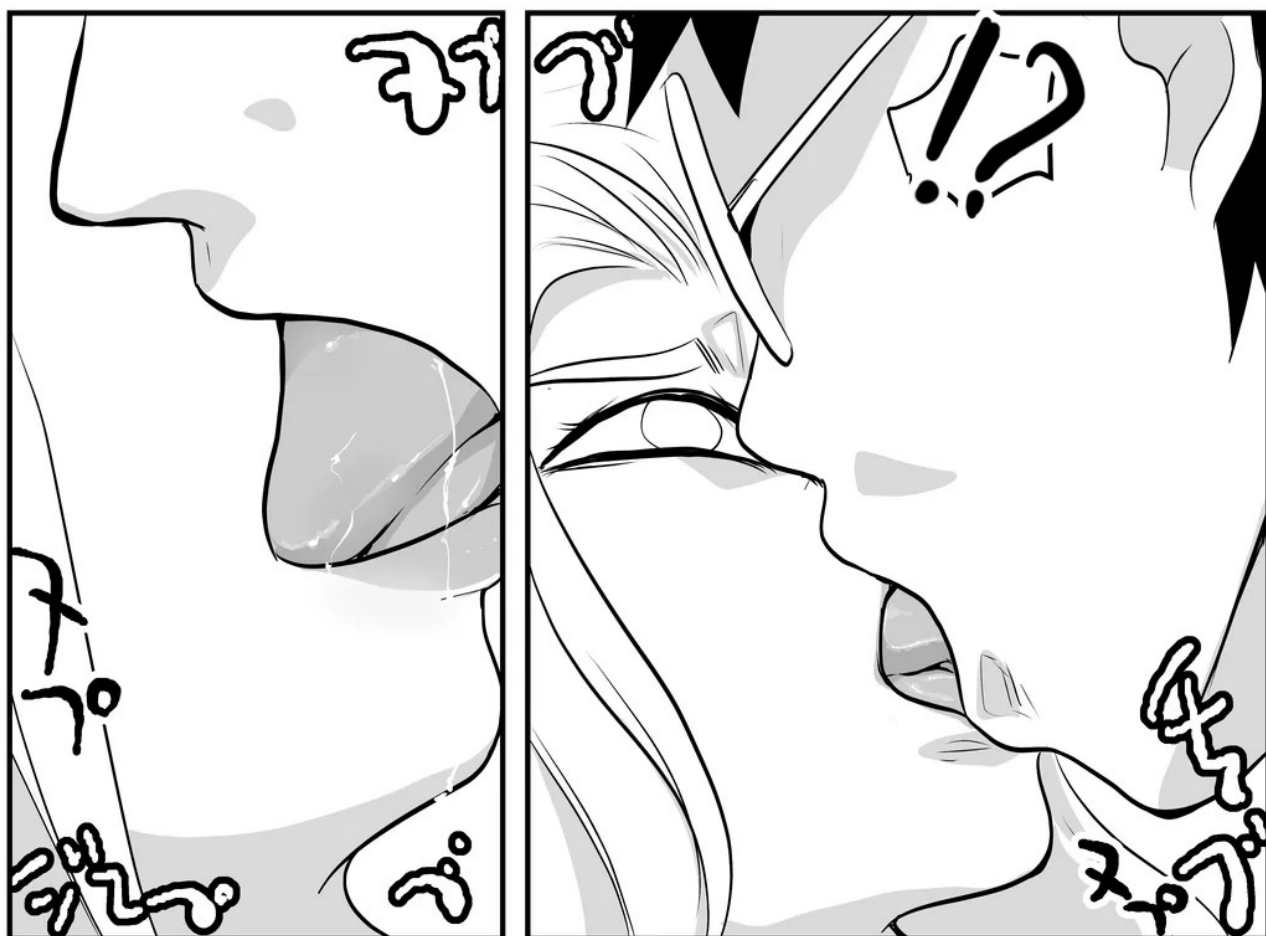
ちんぽ

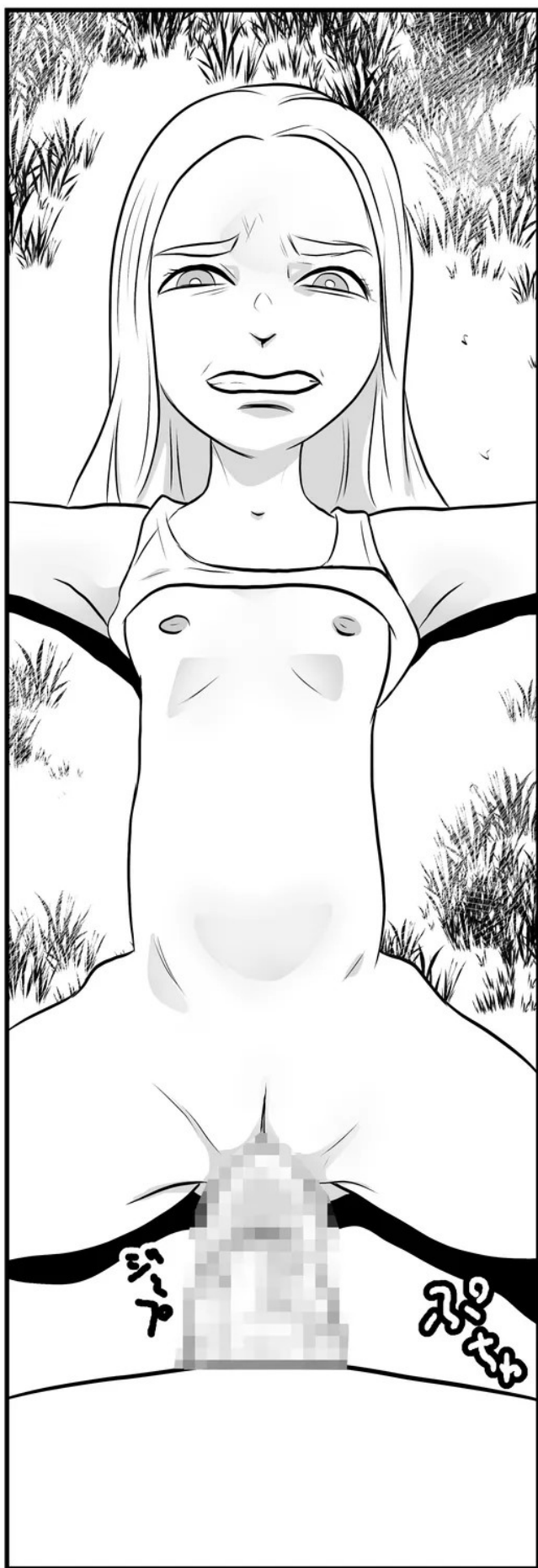
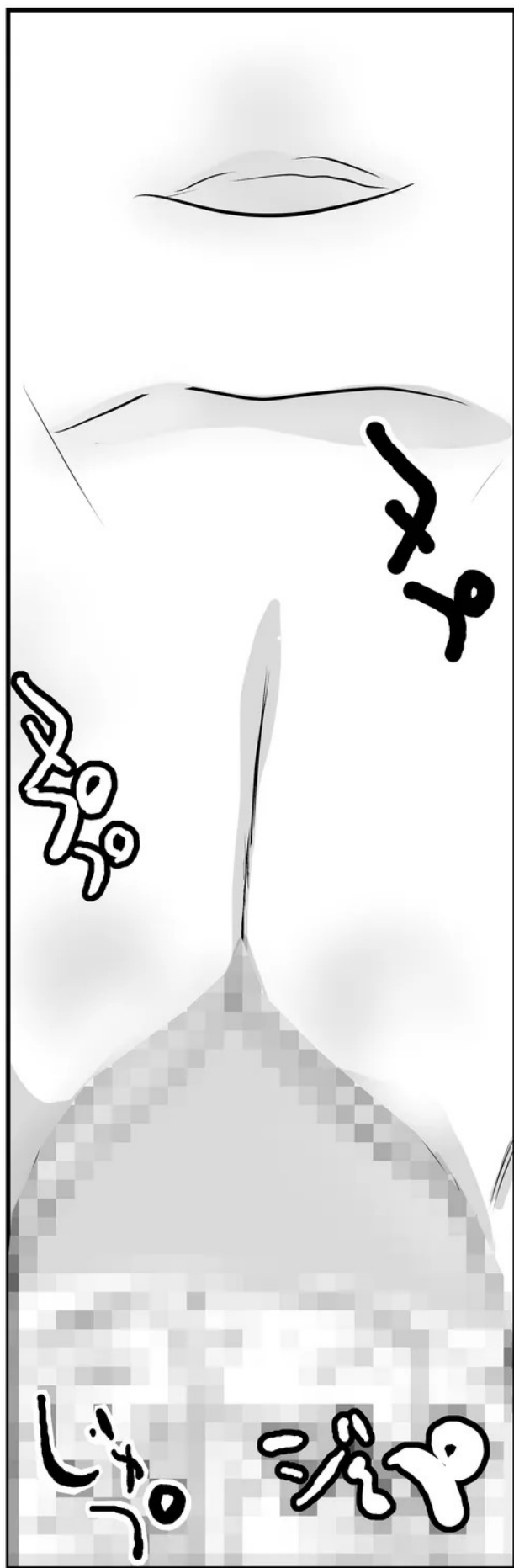




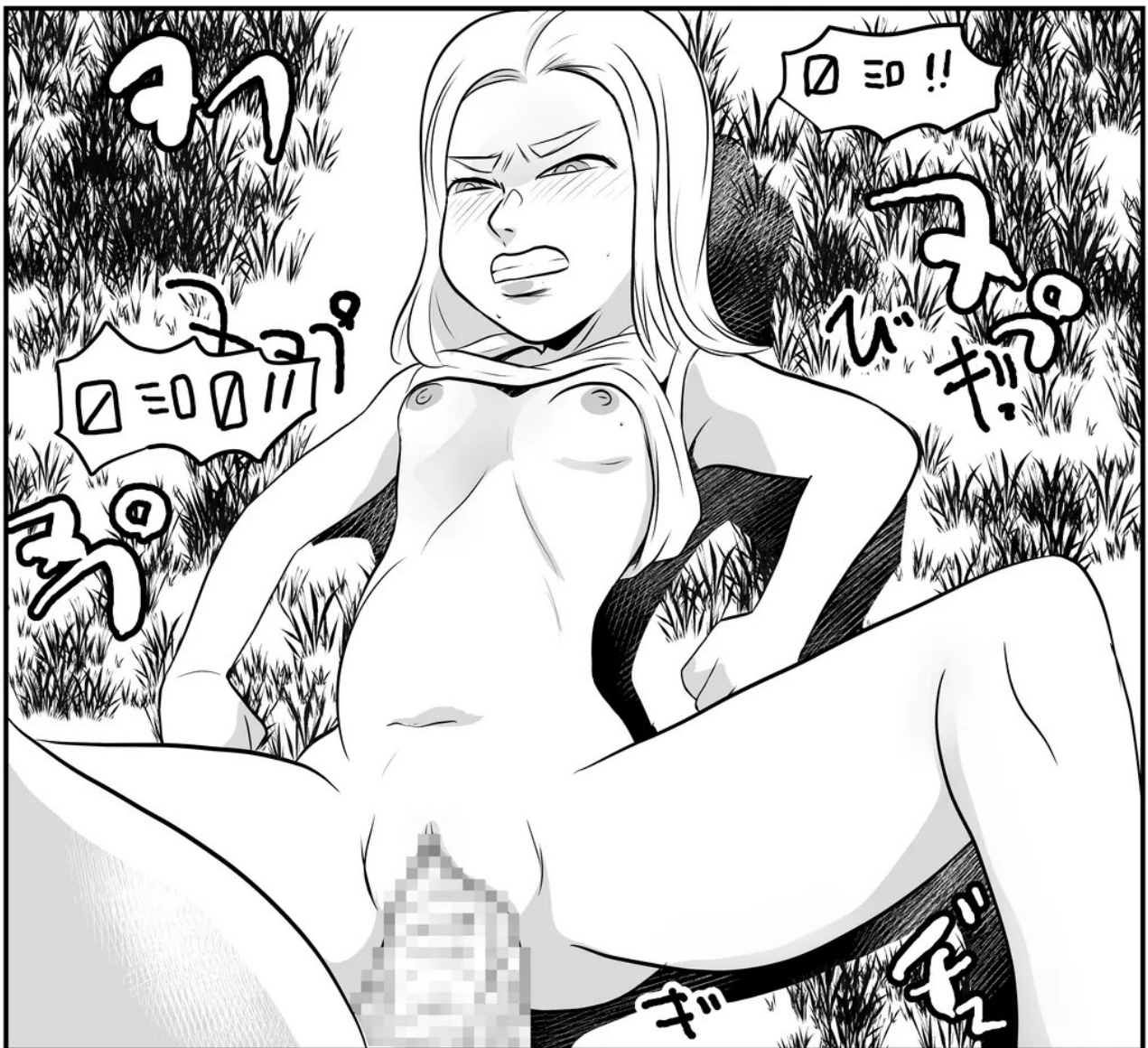
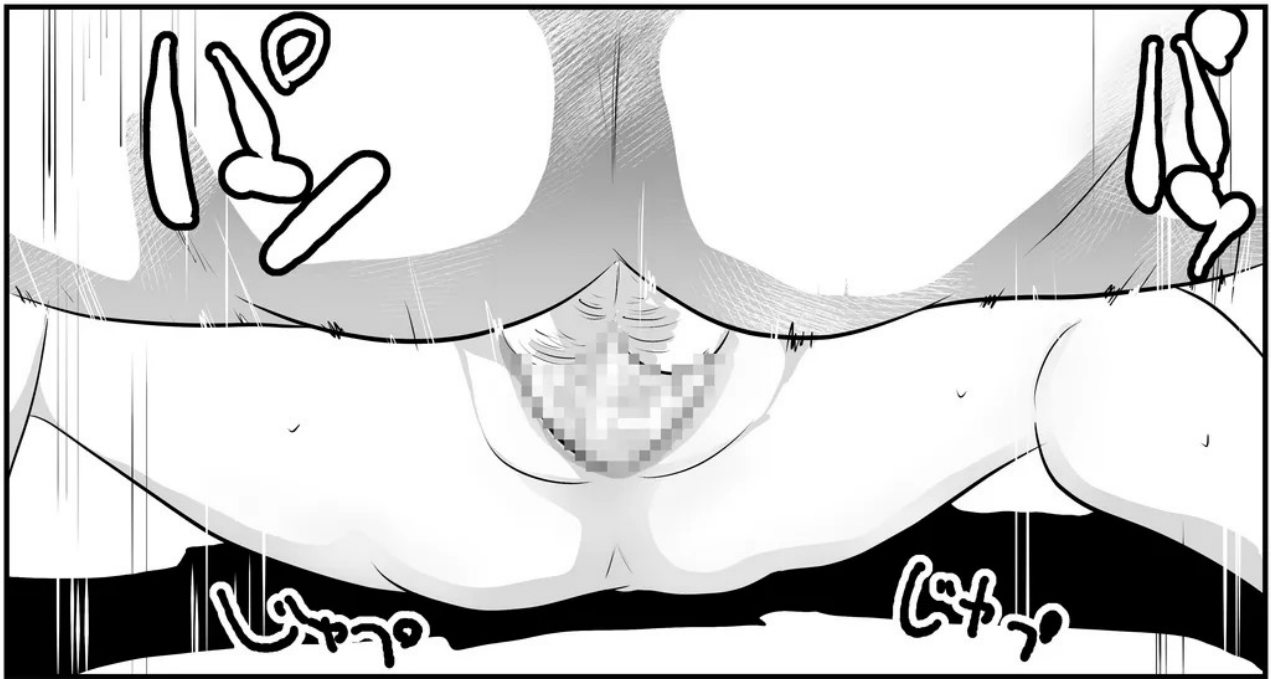


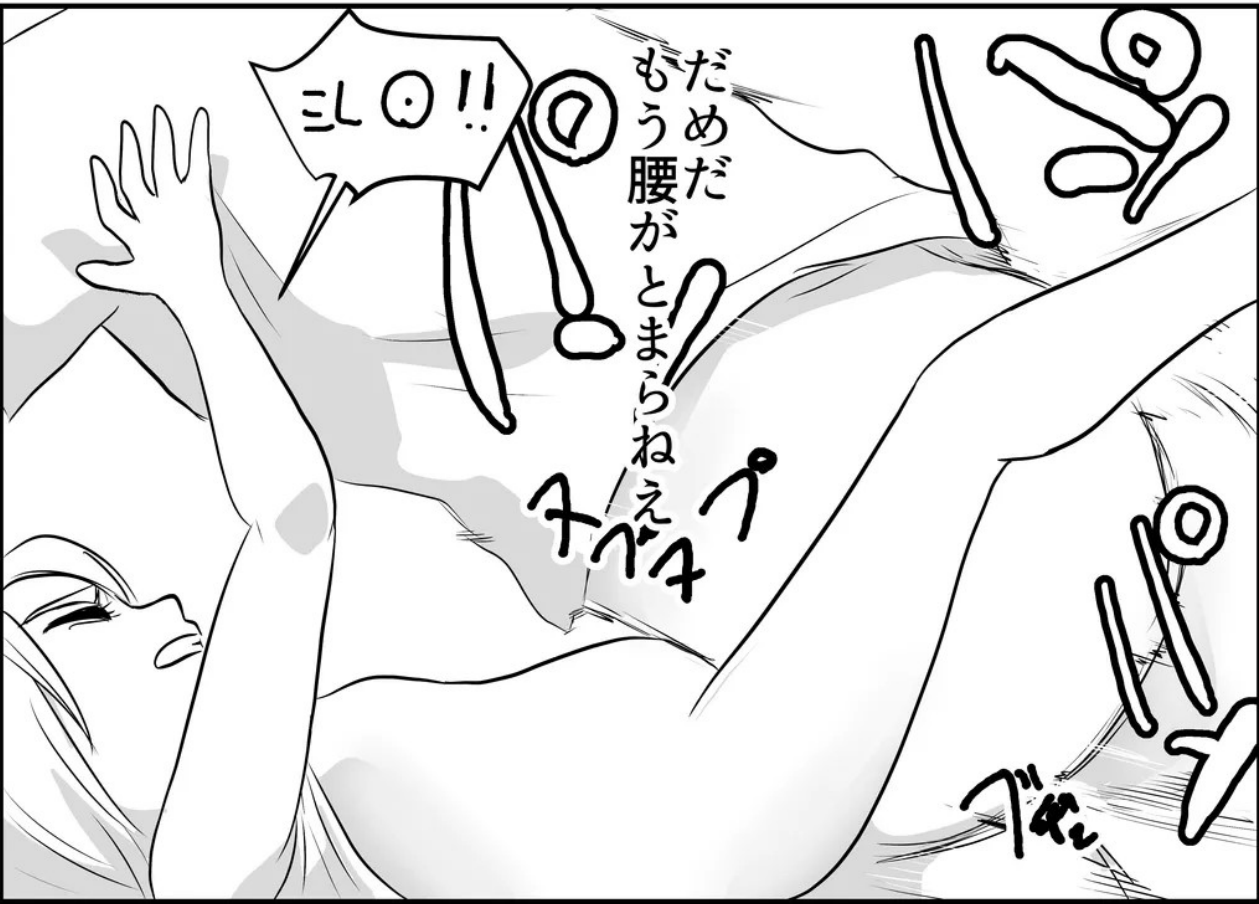
















エロ

やべ

やっちゃまった

# 旅行記

日本ではほとんど  
知られていないこの国は  
直行便はいまのところ存在しない。  
陸路、バスで数時間揺られて  
到着。  
かつては共産圏だったこともあり  
同じような建物が目立つが  
地方にいくと独特の建築様式が  
目につくようになった。



この国の言語は独特で  
周辺の国と別系統だとい  
つていい。  
ここに騎馬民族が定着し  
た説や  
宗教弾圧から逃れた民族  
の末裔説など  
いろいろあるが、最近では  
古代から存在した言語が  
保持されていた  
という説が有力になっている。

この住民は現地の言葉以外にも  
周辺国の言葉を普通にしゃべ  
ることが出来る。  
英語を話せる人も多い。



市街はあまり栄えてるとはいえないが、思ったよりは治安はよかった。産業があまりないらしく、働き手は仕事を周辺の国に出稼ぎにいつている。そのため子供と老人がよく目についた。

田舎にいくと、それがより顕著になる。

子供は多いので、うまくいけば国が盛り上がりそうでもある。

周囲を険しい山々に囲まれた  
この国は、独特の文化が残っている。  
昔読んだ本にはそう書いてあったが  
僕が訪れた時には、すでに  
グローバル化の波は押しよせてきた  
後だった。



それはしかたない、  
ことなのだろうが、  
もっと早く訪れられ  
ば後悔をしている。

# ふゆつきの異常性愛シリーズ





# ゲーム作品



## 奥付

発行日：2025年3月13日

発行　　ちくわ会

著者　　ふゆつき

連絡先：<https://twitter.com/tikuwamarukai>

※18歳未満の方の購入及び閲覧、アップロードを禁じます。